

広報にしのおもて

市政の窓

2016

9

<http://www.city.nishinoomote.lg.jp/>

No. 642



国民健康保険加入者へ 出産育児一時金の 支払いについて

「出産育児一時金」の支払い方法には、国保から医療機関へ直接支払う方法（直接支払制度）と、本人が出産費用の全額をいったん医療機関へ支払った後に、国保へ申請する方法があります。

直接支払制度を利用すると、あらかじめまとまった現金を用意する必要がないため、経済的負担が軽減されます。

【支給額】

在胎週数第22週以降

40万4千円（産科医療保障制度加入機関の場合42万円）

※出産費用が42万円未満の場合の差額または直接支払い制度を利用しない場合の支給については、国民健康保険係窓口で申請してください。

【申請に必要なもの】

母子健康手帳、保険証、印鑑、領収書

■問い合わせ先

市役所健康保険課国民健康保険係
Tel 22・11111 内線311

平成28年 「秋の全国交通安全運動」 が始まります

9月21日（水）から30日（金）までの10日間、秋の全国交通安全運動が全国で実施されます。



皆さん、一人ひとりが交通事故について考え、悲惨な交通事故を無くしましょう。

【スローガン】

「ルールとマナー

乗せて走ろう 秋の道」

【運動の最重点】

子どもと高齢者の交通事故防止

【運動の重点】

- ・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
- ・後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

■問い合わせ先

鹿児島県庁生活・文化課
Tel 099・286・2523

秋の農作業事故ゼロ運動 （農業もやっぱり 安全第一）

9月1日（木）から10月31日（月）は、「秋の農作業事故ゼロ運動」の実施期間です。県では、農作業事故の未然防止を広く、県民に呼び掛けていきます。

農作業事故による死者数は、全国で年間約350人で、就業人口10万人あたり15人と、建設業の2倍の多さです。農業でも「安全第一」を心がけましょう。

今日から始めてみよう！

「携帯電話を持ち歩く」

注意して作業していても、事故は突然やってきます。緊急事態を一刻も早く伝えるために、どんなに近くても、携帯電話は必ず携帯し、体から飛び出さない工夫と、電帳の最初に緊急連絡先を登録しておきましょう。

■問い合わせ先

鹿児島県庁経営技術課
Tel 099・286・3155
FAX 099・286・5593

夏季の省エネ・節電に 取り組みましょう！

夏は、1年で最も電力の需要が大きくなる季節です。今夏は、安定した電力供給が見込まれています。地球温暖化防止のため、熱中症などに十分気をつけながら、無理のない範囲での省エネ・節電に、引き続きご協力をお願いします。

【省エネ・節電の取り組み例】

- ・家庭では室温28度を心がけ、扇風機やサーキュレーターを併用して風向きを調整する。
 - ・日差しが当たる窓には、カーテンやすだれをつける。
 - ・家族みんなが1つの部屋で過ごしたり、涼しい場所に一緒に出かけたりにすることで、エアコンなどの使用数を減らす。
 - ・旬の食材（ナス等）を食べることで、体の中から涼しくする。
- ※その他の取組は、県ホームページでも紹介していますので、ご覧ください。

■問い合わせ先

鹿児島県庁地球温暖化対策課
Tel 099・286・2586
FAX 099・286・5539

建物の所有者・管理者のみなさまへ ～あなたの建物は安全ですか？～ 建物も健康診断をしましょう！



■問い合わせ先

熊毛支庁建設課建築係
市役所建設課建築係

TEL 22-1867
TEL 22-1111 内線 238

毎年**9月1日**の「**防災の日**」を含む、8月30日（火）から9月5日（月）までの1週間は、建築物の防火対策の推進を目的とした「**建築物防火週間**」です。

そこで、建物を所有または管理している皆さまに、地震や火災などの災害での被害を防ぐため、心がけていただきたい注意点をお知らせします。

「地震への備えは 大丈夫ですか？」

近い将来発生が予想されている南海トラフ地震など、大地震はいつどこで発生しても、おかしくない状況にあります。日頃から、家具や電化製品等の転倒を防ぐために固定するなど、地震への備えが必要です。

平成7年の阪神淡路大震災での死者の約8割は、建物の倒壊によるもので、特に耐震基準が大きく

改正された昭和56年以前の建物に集中しました。

平成26年5月に改正された耐震改修促進法により、昭和56年6月以前に建てられた全ての建物の所有者は、耐震診断や耐震改修により、建築物の安全確保に努めることが必要となりました。建築士などの専門家に相談し、建物が倒れないかどうか、建物の耐震診断を行い、倒壊の恐れがある場合は、耐震補強を行います。

「火事のと き、安全に 避難出来 ますか？」

廊下や階段、防火扉のまわりに物を置くと、火事をおきたときに安全に避難できません。また、火の勢いが早まる原因にもなりますので、日頃から注意、点検をしましょう。



平成26年2月に発生した、長崎県でのグループホーム火災事故や、同年10月に福岡県の医院で発生した火災事故は、防火扉が作動しないなどの不備で、被害が大きくなりました。防火扉や火災時に煙を出すための外部窓、停電時に

も廊下や階段を照らす非常用照明などの設備が正しく作動するかどうか点検が必要です。

多数の人が利用するホテルや病院などの建物のうち、県が指定する一定規模以上の建物の所有者・管理者は、建物の安全性について、定期的に建築士などの資格者に調査・点検を行わせ、その結果を県に報告する義務があります。

「建物の外壁が落下する 恐れはありませんか？」

建物の外壁材（モルタルやタイルなど）は、老朽化すると落下して、通行人等に被害を及ぼす場合がありますので、日頃から注意しましょう。

県内でも平成24年、老朽化が原因と思われる、外壁タイルの落下事故が発生しました。幸い、けが人は出ませんでした。もし通行人がいた場合は、人命に関わる重大事故に繋がっていたかもしれせん。

落下する恐れ（ひび割れ等）が見られる場合は、建築士などに点検を依頼し、異常があれば、早急に補修をしましょう。

お知らせ

西之表市空き家実態調査等業務委託 西之表市は 空家等の実態調査 を行っています！



西之表市では、市内の空家等状況を把握するための実態調査を行っています。市が業務を委託した下記業者の調査員が、現地を調査します。

※ 調査員は、分かりやすいように腕章を付け、市が発行する調査員証を携帯しています。

《委託業者》 株式会社パスコ
《調査期限》 平成29年3月15日(水)

■問い合わせ先
市役所地域支援課コミュニティ推進係Tel 22-1111 内線 215

『青少年育成の日』、『家庭の日』、 『育児の日』に取組みましょう！

県では、「青少年育成の日」、「家庭の日」、「育児の日」を毎月定め、県民一体となった「郷土(ふるさと)に学び・育む青少年運動」を展開しています。

毎月19日
『育児の日』

一人一人が、家庭・地域・職場で子育てを支えていく取り組みを積極的に行いましょう。

毎月第3土曜日
『青少年育成の日』

地域活動へ積極的に参加しましょう。また、地域ぐるみで青少年の健全育成に努めましょう。

毎月第3日曜日
『家庭の日』

家族のふれあう機会をつくり、明るい家庭づくりに努めましょう。また、「家庭の日」の歌(まあるくなくなった)のCDを地域や学校で活用し、周知に努めましょう。



■問い合わせ先
鹿児島県庁青少年男女共同参画課 Tel 099-286-2554

錦秋に躍る

舞踊集団菊の会公演 日本のおどり

【主催】 日本のおどり西之表公演実行委員会
一般社団法人日本のおどり文化協会

【後援】 西之表市・西之表市教育委員会
西之表市文化協会

公演日: 2016年 10月21日(金)

時間: 18:30開演(30分前開場)

会場: 西之表市民会館

料金: 2,500円(全席自由)

【お問い合わせ】

西之表市教育委員会 社会教育課

電話 0997-22-1111

(内線257・258)

Japanese Dance
Tradition and Creativity

The
KIKUNOKAI

【第一部】

「寿菊三番叟」

「石橋」

狂言舞踊

「釣女」

【第二部】

民族舞踊詩

「ふるさと囃子」

7/5

喜多一郎監督が種子島高校で講演会



種子島を舞台にしたサーフィン映画「ライフ オンザ ロングボード」や「ヨコハマ物語」の監督である喜多一郎氏が、「夢の持ち方、叶え方」と題した進路講演会を、種子島高校で行いました。

講演会では、喜多監督がこれまでの人生を振り返り、挫折を乗り越えながらも、夢を実現してきた体験から、今後の人生で、大切にすべきことなどを話されました。監督からの熱いメッセージを受け、生徒たちも感激を受けたようでした。

7/30

「古田子ども会・校区合同サマライベント」で「夏」を満喫！「お便りいただきました」



古田子ども会と住吉の子どもたちが集まり、校区合同サマライベントを開催しました。

イベントでは、住吉漁港で魚のつかみ取りやさばき方を学習。初めて魚のつかみ取りをする子どもたちは、悪戦苦闘しているようでした。夕方からは、古田結の里に場所を移し、バーベキューやスイカ割り、花火などを楽しみ、子どもたちは仲良く「夏」を満喫。また、夜はテントに宿泊し、「夏」の思い出を作りました。

7/24

第25回鹿児島県消防協会熊毛支部消防操法大会



第25回鹿児島県消防協会熊毛支部消防操法大会が、屋久島町の消防施設で開催されました。本市からは、市消防操法大会（5月29日開催）で優勝した、榕城分団（小型ポンプの部・ポンプ車の部）が出場し、日頃の練習の成果を発揮されました。

結果は、小型ポンプ3位、ポンプ車2位と、残念ながら県大会への出場権は得られませんでした。が、気迫のこもった素晴らしい操法を行いました。

8/7

第39回中・高生スポーツ大会



第39回中・高生スポーツ大会が、市民体育館で開催されました。今大会には、市内の中・高校生80人が参加。9チームがエントリーし、熱戦を繰り広げました。会場となった市民体育館は、暑さと熱気に包まれ、あちこちで歓声が飛び交っていました。

今大会は前半の部、後半の部ともに「野首」が優勝。参加した中・高生は、バレーボールを通して交流を深めました。





7/23
～ 24

2016 鹿児島県青年団交流サミット
in 種子島

西之表市連合青年団が主催する、「2016 鹿児島県青年団交流サミット in 種子島」が、開催されました。今回のサミットには、島内1市2町に加え、大崎町、鹿屋市、伊佐市から青年団員70名が参加。これからの鹿児島を担う若者同士で語り合い、交流を深めようと、計画、実施したものです。

1日目は、浦田海水浴場でビーチバレーで汗を流した後、あっぱすらんどでバーベキュー。じりじりと照りつける太陽に負けじと、種子島の夏を満喫していました。

2日目は、島内研修。島外青年団員と観光スポットを巡り、種子島の魅力を伝えました。1泊2日という限られた時間でしたが、団員同士が刺激し合い、充実したサミットになったようです。

現在、県内イチの団員数(73名)をほこる「西之表市連合青年団」。西之表市を盛り上げようと、様々なイベントや行事等で活動しています。

今後、パワーアップを続ける、西之表市連合青年団の活動に、ご注目ください！



7/20

「長野農場」家族経営協定調印式

市役所会議室で、「長野農場家族経営協定調印式」が行われました。

今回、協定を結んだのは、上西校区で安納いもやスナップエンドウを栽培している、長野正育さん、有希子さん、晶子さんご家族。これまで、正育さんと晶子さんとの間で親子協定を結んでいましたが、昨年、正育さんと有希さんが結婚されたことを機に、今回家族経営協定を結んだものです。

この協定は、家庭内での役割分担や労働時間、休日、報酬などのルールを文章化し、お互いに助け合いながら、魅力的でやりがいのある農業経営を目指すもの。これまで何度か話し合いを行い、今回調印式を迎えられました。

調印を終えた正育さんは、「今回決めたルールをしっかりと守り、家族で支え合いながら、これまで以上に頑張っていきたい。」と力強く決意を述べました。

今後、明るく笑顔の絶えない、長野さん一家のご活躍をお祈りいたします。



第10回記念大会 種子島カップ ヨットレース



7/17・7/18

種子島ヨットまつり



▲ウェルカムパーティー
司会のお二人
会場は大盛り上がりでした！

第10回記念大会種子島カップヨットレースが開催されました。レース前日の17日(日)には、栄町市民駐車場で、種子島ヨットまつりが開催。表彰式や舞台でのダンス、音楽などを参加者や訪れた市民らが一緒に楽しみ、海が繋がった交流の輪を広げていました。また、一昨年に引き続き、今年も富士宮焼きそばが出店。来場者は「富士宮焼きそば」ならではの、モチモチとした食感に、舌鼓を打ちました。

レース当日の18日(月)には、多くの市民が参加して楽しむことが出来る、サブイベントも実施。ヨット乗船やシーカヤック、サーフィンやシュノーケリング体験など、様々なイベントが行われました。浦田海水浴場で行われたサー

サブイベント





レース当日



大会結果

【IRC クラス】

- 優勝 Vintage (鹿児島市)
- 準優勝 KLC Bengal17 (愛知県)

【Cクラス】

ノーレース

(時間内にゴールした艇が無かったため)

【ファーストホーム賞】

KLC Bengal17 (愛知県)

【ベストナビゲーター賞】

KLC Bengal17 (愛知県)

おめでとうございます!

フィン体験では、すぐにコツを掴み、みるみる上達する子どもたち。それを横目に、なかなか波に乗れずにいるお父さん。子どもがそばに行き、アドバイスをするといった、ほほえましい光景も見られました。

晴天に恵まれたレース当日。今年も花里浜公園沖から、ゴールの鹿児島島に向けて、21艇のヨットが出発。早朝8時のスタートにも関わらず、多くの市民がヨットを見送りました。



7/24

フラッグめがけて一直線！
浦田ビーチフラッグ2016



浦田ビーチフラッグカップ実行委員会が主催する、浦田ビーチフラッグ2016が、浦田海水浴場で開催されました。

今大会には約40人が参加。旗を目指して全力で走る子どもたちは、旗に飛び込んで砂まみれになりながらも、笑顔で楽しんでいました。

また、当日は、ビーチフラッグの他にも、サンダル飛ばしやスイカ割り、サーフィン体験など、イベントが盛りだくさん！子どもたちにとって、楽しい一日になったようです。



▶見事な模範演技！



7/31

2016ビーチバレーフェスタIN浦田



市連合青年団、市バレーボール連盟が、2016ビーチバレーフェスタIN浦田を開催しました。今大会には27チーム、150名が参加。当日は、太陽がジリジリ照りつける真夏日でしたが、アタックが決まると会場は大盛り上がり！試合の合間には、海に入るなどして、暑い夏を満喫していました。

また、試合開始前には、参加者、役員全員でビーチの清掃を行い、砂浜をきれいになりました。

8/13・14

富士通テニレッドフェニックスが

バレーボール教室を開催

実業団女子バレーチーム「富士通テニレッドフェニックス」が来島し、市民体育館でバレー教室を開催しました。

この教室には、小中高生、社会人104名が参加。参加した子どもたちは、一流プレイヤーのプレーを目の前で見学し、とても驚いた様子。選手から、丁寧な指導を受けながら、熱心に取り組んでいました。この中から、未来のプロ選手が誕生することを、期待しています。





7/19

遠くまで飛んで行け！
ペットボトルロケット発射（古田小学校）

古田小学校で移動宇宙教室が開催され、ペットボトルロケットの製作、打ち上げを行いました。子どもたちは、ロケットに入れる水の量や発射台の角度など各自で調整し、いよいよ打ち上げ。「3、2、1、発射！」カウントダウンと同時に、子どもたちの作ったロケットは勢いよく空へ。水と空気のバランスが、ロケットの飛距離や飛び方に影響することなど、楽しく学習しました。



7/21

第25回「われは海の子・国上の子・古田の子」
浦田湾横断遠泳大会

第25回「われは海の子・国上の子・古田の子」浦田湾横断遠泳大会が開催されました。当日は、晴天で気温が高い中での開催でしたが、国上小、古田小の児童（4年生以上）26名が参加。浦田海水浴場沖の周回約1.2キロを泳ぎました。保護者の応援を受けながら、「エーンヤコーラー」の掛け声とともに、元気よく泳ぐ子どもたち。今年も全員無事にゴールすることが出来ました。



7/31

第10回全日本津軽三味線競技会名古屋大会
椎木彩菜さん入賞！《お便りいただきました》

第10回全日本津軽三味線競技会名古屋大会が行われ、椎木彩菜さん（種子島高校3年）が出場。中高生の部で準優勝、団体（合奏）の部で入賞という素晴らしい成績を収めました。大会を終えて、「納得のいく演奏が出来なかったことが残念だが、2年連続入賞が自信につながった。来年は一般女性の部で、上位入賞を目標にチャレンジしたい。」と意気込みを語りました。椎木さん、入賞おめでとうございます。



8/10

西ノ海相撲クラブが市役所を表敬訪問しました

西ノ海相撲クラブの皆さんが、県大会の結果及び九州大会への出場報告のため、市役所を訪問しました。夏休み中もほぼ毎日、稽古に励んでいる子どもたち。「相撲は好きですか？」の問いに、声を揃えて「はい、相撲が好きです。」と笑顔で答えていました。今回報告に訪れた7名は、8月末から9月中旬にかけて開催される九州大会（各部門）へ出場が決定しており、ますます活躍が期待されます。頑張ってください！



7/20

上山フクさん（わかさ園）

100歳おめでとございます！



上山フクさんの100歳の誕生日をお祝いするため、副市長が市民を代表して、お祝いの言葉や花束を贈りました。
 上山フクさんは、大正5年7月20日、古田で生まれ、結婚後は6人の子どもに恵まれました。
 誕生日当日は、ご家族の方々も集まり、また写真撮影時には妹さんと並び、とても素敵な笑顔を見せてくれました。
 これからも、末永くお元気に過ごしてください。

7/28

吉留ケサさん（中西）

100歳おめでとございます！



吉留ケサさんの100歳の誕生日をお祝いするため、副市長が市民を代表して、お祝いの言葉や花束を贈りました。
 吉留ケサさんは、大正5年7月28日、中西で生まれ、結婚後は7人の子どもに恵まれました。今では、玄孫までいらっしやるケサさん。当日は家族に囲まれて、大変嬉しそうでした。
 これからも、末永くお元気に過ごしてください。

7/26

中目真彦医師へ鹿児島県警察本部長感謝状伝達

《お便りいただきました》



種子島警察署長から、中目真彦医師（中目医院）に、鹿児島県警察本部長感謝状が贈られました。
 犯罪の態様が複雑・巧妙化の一途をたどり、検視を取り巻く諸情勢は一段と厳しさを増しています。そのような中、長年に渡り種子島警察署嘱託医として、ご尽力された功勞での表彰です。



7/3

第18回東海西之表会



名古屋市ガーデンパレスで、東海地区出郷者の会「東海西之表会」が開催されました。
 会では、役員がダンスや趣向を凝らした余興を披露。にぎやかな笑い声が響き、会場は大盛り上がりでした。
 また最後には、毎年の恒例行事になっている、参加者全員での「種子島力モネ音頭」。会場全体が一つになり、ふるさとを懐かしむ気持ちで、終始和やかな会となりました。





市民に認知症についての知識を深めてもらいたいと、市と市地域包括支援センターが主催し、市民会館で認知症セミナーを開催しました。これは現在、市が国内の各大学と連携し、市の抱える課題について協力、研究、情報交換を行っているジョイント・ワークショップを通じて、実現したものです。

講演に先立ち、藤原幸一先生（京都大学大学院助教）は、「たくさんデータの集積が、認知症発見の精度向上につながる。」と話されました。

講演では、松尾雅博先生（滋賀医科大学講師）が「認知症を予防するには体を動かす、病気を治療する、他者と繋がる、仕事や役割を持つことが大事。」と説明。角谷寛先生（滋賀医科大学特任教授）は、「認知症の種類や無呼吸症候群が、認知症を含め様々な病気のリスクにつながる。」と。また、矢田幸博先生（筑波大学大学院教授）は、「健康寿命を延ばすことが大事で、その研究のために、脳や身体機能のデータ測定をしている。」と報告されました。

今後の研究、情報交換のため、データ測定へのご協力をよろしくお願いします。

種子島の旬の食材をおいしく食べよう！
第112弾

素材のやさしい甘さが決め手！
人参とさつま芋のピラフ

【材料】（4人分）

米	4カップ（720g）
玉ねぎ	240g
人参	300g
バター	50g
さつま芋	240g
水	4カップ（800cc）
チキンコンソメ	4つ
パセリ	適量

【作り方】

- ① 米はといて、ざるに上げておく。
- ② 玉ねぎはみじん切りにし、人参はすりおろす。
- ③ さつま芋は皮をむき、1～2cm角に切る。
- ④ 分量の水を温めてコンソメを溶かす。
- ⑤ フライパンにバターを熱し、玉ねぎをよく炒め、米を加えてさらに炒める。
- ⑥ 米が透き通ってきたら、人参とさつま芋を加えて混ぜ合わせ、火から下ろす。
- ⑦ 炊飯器に④と⑥を入れて、炊飯する。
- ⑧ ピラフを器に盛り、刻みパセリを色よく散らす。





■問い合わせ先
市立図書館 TEL 23-4368
(開館時間) 9時～19時

移動図書館車の日程(9月)を
お知らせします。
図書貸し出しは無料ですの
で、お気軽にご利用ください。

《9月の図書館休館日》
5日・12日・20日・26日
《9月の親子読書会》
日時/9月10日(土) 14時から
場所/市立図書館



《移動図書館の日程》

9月8日(木)
〔上西・伊関・国上・榕城〕

旧上西農協支所	9時20分	9時
百合砂苑	10時	10時
ふれあい交流館	11時20分	11時
旧国上中学校	12時10分	12時
浦田港	12時50分	13時
国上小学校	14時15分	15時
ふれあい公園	15時25分	16時

9月15日(木)

〔安納・現和・安城・立山・中割〕

旧安納農協支所	9時	9時30分
現和苑	9時50分	10時40分
現和農協支所	10時50分	11時20分
安城中央公民館	11時40分	12時10分
安城小学校	13時05分	13時
安城大野公民館	14時10分	14時50分
立山小学校	14時50分	15時20分
万波	16時	16時30分
生姜山公民館	16時	16時30分

9月29日(木)

〔下西・住吉・古田・榕城〕

住吉港	9時20分	9時50分
風の街	10時	10時30分
深川公民館	10時50分	11時20分
古田上之町公民館	11時45分	12時15分
古田中央公民館	13時15分	13時45分
岳之田公民館	14時05分	14時35分
青少年ホーム	14時45分	15時15分

※日程等の変更があった場合は、
その都度ご連絡いたします。巡回
時間は、多少のずれが出てくる場
合もありますのでご了承ください。



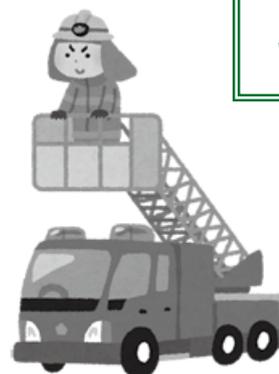
救急医療県民講座について

熊毛地区医師会では、救急医療
の現状を理解していただくため、
左記のとおり、救急医療県民講座
を開催します。

市民の皆様のご来場をお待ちし
ています。

■問い合わせ先

熊毛地区消防組合
TEL 23-0119



～救急医療県民講座～

【開催日時】

9月3日(土) 13:30から

【開催場所】

市保健センターすこやか

【講演】

「気をつけよう！エコノミークラス症候群」

【講師】

種子島医療センター循環器内科部長

北園 和成 先生

※種子島医療センター麻酔科部長 高山千史先生
より、熊本大地震におけるDMATの活動報告
も行われます。

入 場 料 無 料

※ご来場の方には、粗品をご用意しています。

知っ得! シリーズ 年金

■問い合わせ先

鹿児島北年金事務所

TEL 099・2225・5311

市役所市民生活課国民年金係

TEL 22・1111 内線305

年金の受取に必要な期間25年に満たないときは？

Q もうすぐ60歳なのですが、「ねんきん定期便」で年金の加入期間を確認したところ、年金を納めた期間が20年でした。老齢基礎年金を受けるために、加入期間を増やす方法はありますか。

A 老齢基礎年金の受取に必要な保険料を納めた期間は、原則25年(300月)が必要となります。老齢基礎年金を受けるために必要な期間は、免除や納付猶予を受けていた期間、厚生年金に加入していた期間、厚生年金加入者に扶養されていた配偶者の期間です。なお、日本国籍の方は、海外に居住していた期間等も含まれます。

期間が不足するときは 任意加入を!

年金受け取りに必要な期間が不足する場合は、60歳以降で厚生年金に加入中でなければ、「任意加入制度」を利用し、加入期間を満たしてください。

65歳で25年を満たしていなければ、70歳まで加入できます。

満額の老齢年金基礎年金を受け取りたい方も
任意加入制度のご利用を!

満額の受け取りに必要な期間4年に足りない場合、65歳までなら任意加入することができます。

任意加入の申し込み

任意加入の保険料は原則口座振替となりますので、次のものをご準備ください。

- ・保険料を振替するための通帳
- ・通帳の金融機関お届け印

【申込先】

市役所市民生活課国民年金係窓口

【保険料】

平成28年度 16260円

保険料を納めた期間を 確認したいときは?

誕生月に年金機構より届く、ねんきん定期便やインターネット(ねんきんネット)でも、ご本人の年金記録が確認できます。また、市国民年金係においても、確認ができますので、本人確認書類(免許証、保険証等)、印鑑をご持参ください。

地域包括支援センターだより

敬老金支給事業について

市では、高齢者の長寿を祝福し、敬老の意を表するため、敬老金を支給しています。

- ・満100歳の方
- ・誕生日に市長が訪問し、お祝いを述べ、祝い金を支給する。
- ・満101歳以上の方
- ・敬老の日前1週間以内に市長が訪問し、お祝いを述べ、祝い金を支給する。

「米寿を祝う会」を開催します!

「米寿を祝う会」は、元気で88歳を迎えられた方々が一同に集うことで、相互の親睦と自らの健康づくりや生きがいづくりに役立てようと、昨年度から開催されているものです。

対象者となる皆さまにはすでに通知をしていますが、ご家族・親戚等関係者の方のご来場もお待ちしております。

【開催日時】 9月15日(木) 14時~17時

【開催会場】 市民会館ホール

【対象者】 満88歳の方(昭和2年10月1日、昭和3年9月30日生)及びその関係者



▼ 昨年の様子 ▲



■問い合わせ先

市役所健康保険課包括支援係 TEL 22-1111 内線 330



図書館だより

■問い合わせ先
市立図書館
TEL 23・4368

「ブックスタートと

読み聞かせのコツ」

図書館では市のブックスタート事業で3カ月検診時に赤ちゃんに絵本をプレゼントしています。ブックスタートは、赤ちゃんと保護者が絵本を介して、ゆっくり心触れ合うひとときを持つキッカケを作ってもらえればと始めたものです。

そこで、今回の図書館だよりでは、赤ちゃんへの読み聞かせのコツをご紹介します。

【赤ちゃんへの読み聞かせのコツ】

- ①絵が鮮明であり、子どもの発達段階にあわせた絵本を選ぶ。
- ②赤ちゃんをだっこしたり、横に座らせたりして一緒に絵本を読む。お座りができるよつになったら赤ちゃんの表情が見えるよつに座つて読むと反応や好みを知ることが出来る。
- ③気持ちを込めて読み、絵本の内容に合わせてページをゆっくりめくったり、サッとめくったりしてリズムをつけるとより興味をもたせる効果がある。

絵本は乳児期の赤ちゃんにとって、コミュニケーションや言葉かけの良いツールになります。たくさんの本を読んであげてくださいね。



まなびの輪

No. 164

第2回ふるさとまなび隊

「畑は海のともしだち」

7月23日(土)、第2回ふるさとまなび隊の活動を行いました。今回のテーマは、「畑は海のともしだち」。午前中は「一般社団法人なかわり生姜山農園」の遠藤さんに中割案内をしてもらいました。子どもたちは、畑や山に降った雨が土に染み込み、養分とともに川や海に流れ込むことを学習。畑にシヨウガが植わっているところを、初めて見た子どもたちも多く、葉っぱからもシヨウガの匂いがすることに驚いていました。



午後には種子町の熊野海岸へとバスで移動し、ビーチ班と海班に分かれて活動。ビーチ班は河口に広がるマングローブを見学、砂浜に落ちたサンゴや貝殻を拾ってスケッチをしました。また、ハワイ大学で海洋学を学び、「自然をベースにした学びの場づくり」に取り組んでいる内野加奈子さんから、サンゴについての講話も聴きました。海班は、NPO法人 Turtle Crew の久米さん、マリオンガイド、ジャラソラ種子島の中村さんから指導を受けながら、沖に停泊したヨットに向かってカヤックを漕いだり、自由に泳いだりと楽しく遊びました。

たくさん活動を通し、1日かけて畑と海をつなぐ学びを学んだ子どもたち。自然に興味を持ち、大事にする心を養ってほしいですね。

■問い合わせ先

市教育委員会社会教育係
TEL 22・1111 内線257



支援が必要な子どもたちについて

支援が必要な子どもたちは、その特性から、「いつ・どこでするか分からない」「どうしたらいいか分からない」「言葉で言われても覚えられない」などの困り感をもっています。幼稚園や保育園、こども園では、子どもたちの学びと育ちを支える手立てを考え、実践しています。そこで今回は、園で行われている支援の一部をご紹介します。

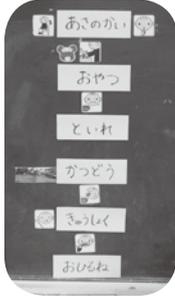
■問い合わせ先
市福祉事務所子育て支援係
TEL2・1111内線322



「いいよ」をわかりやすく伝える

場所やおもちゃを写真で表示。遊んでいいものには、花の印をつけて、子どもたちが一目でわかるようにしています。

「いいよ」をわかりやすく伝える



1日の活動の流れを、事前に知らせます。(字が読めない子どもたちのために絵を使用)



「どうやって」をわかりやすく伝える

言葉の指示だけでは伝わりにくい子ども、写真を見ながら1人で片付けが出来ます。



自分の気持ちをうまく伝えられない子のために、絵カードを見せて意思の確認をします。

このように、子どもの困り感に応じた支援が、丁寧に実践されています。支援が必要な子どもたちの助けになる支援は、他の子どもたちにとっても、助けになります。

宇宙センターだより 宇宙科学技術館 TEL26 - 9244/FAX26 - 9245

大西宇宙飛行士 国際宇宙ステーションで活躍中

7月7日、ロシアのバイコヌール宇宙基地(カザフスタン共和国)から、ソユーズ宇宙船で宇宙へ飛び立った大西宇宙飛行士は、7月9日に国際宇宙ステーション(ISS)に到着し、ISSでの長期滞在をスタートしています。



国際宇宙ステーションって どんどこころ？

大西宇宙飛行士が長期滞在している国際宇宙ステーション(ISS)は、地上から約400km上空に建設された、人類史上最も大きな宇宙施設です。大きさはサッカー場ほどの大きさで、重さは約420トンにもなります。

ISSは地球を1周約90分というスピードで回りながら宇宙での実験・研究や地球・天体の観測などを行っています。ISSにはアメリカ、ロシア、ヨーロッパ、カナダ、日本の15の国が参加していて、様々なプロジェクトを進めています。

宇宙科学技術館の開館時間 変更のお知らせ

9月から、宇宙科学技術館の開館時間に変更になります。

【開館時間】
午前9時30分～午後5時

【休館日】
毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は、火曜日)

大西宇宙飛行士は、ISS第48次/49次長期滞在クルーのフライトエンジニアとして、宇宙環境を利用した実験やISSの運用などの仕事をこなしています。先輩宇宙飛行士からの「たすき」をしっかりと引き継い、日本の信頼をさらに強めるべくミッションに取り組み大西宇宙飛行士。引き続き、応援をよろしくお願ひします！

うぶごえ
 (出生児) (性別) (父) (母) (住所)
 (8月14日受付分)

ご結婚

(8月14日受付分)

(氏名) (住所)
 福山 龍巳 池野
 日高 光知子 中種子町
 鮫島 直樹 小牧野
 川下 知美 湊泊



大角 洗翔 男 泰裕 直子 美浜町
 木村 悠乃 女 武浩 るみ子 中西
 福元 颯佑 男 修斗 由佳 東京都
 川畑 綺蝶 女 正伸 美由紀 野首
 遠藤 直仁 男 栄作 菜保美 千葉県
 林 奎樹 男 裕 理奈 福岡市
 城戸 麟太郎 男 隆志 琴美 池野

おくやみ
 (氏名) (年齢) (住所)
 (8月14日受付分)

荒河 ヤス 湊
 福元 サチヨ 中西
 古賀 康子 西町
 原崎 ナツ 野木平
 鎌田 ヒサ 上之原町
 窪田 ハツキク 二本松
 中村 ミネ 上之原町
 植村 ヒデア子 川迎
 曾木 カズエ 柳原
 荒河 マサ子 湊
 榎元 静雄 鴨女町
 田添 良子 上能野
 平山 武久 榕城中目
 鏑木 孝太郎 中野
 今鞍 時成 本立
 田上 義人 深川
 木原 シホ 御牧
 植村 清則 松島

香典返し寄附
 社協だより
 (6月受付分)

(寄付者名) (住所) (故人名)
 榎本 律子 野首 榎本 常正
 大石 由美子 下石寺 大石 末雄
 濱川 孝文 兵庫県 濱川 俊春
 榎元 美智代 池野 榎元 一美
 渡邊 喬志 野首 渡邊 愛心
 上村 トキエ 池野 上村 伸一

※一般寄附 種子島鮮魚仲買人組合
 このたびは、社協に香典返し及び一般としてご寄付を賜りまして誠にありがとうございました。
 ご親族のご芳志に副いますよう、社会福祉のために役立たせていただきます。

「種子島しおさい留学」 ~市内全域から里親募集~

市教育委員会では、小規模校の児童数を増やし、学校教育活動や地域の活性化を目的に山村留学制度を導入しています。現在、平成29年度里親を市内全域から募集しています。

子どもたちと楽しい1年を過ごしませんか？
 ※ 制度の詳細は、市教育委員会学校教育課管理係 (Tel 22-1111 内線 255) へお問い合わせください。

[校区別]

校区	男	女	計	世帯数
榕城	3753	4201	7954	3963
上西	235	274	509	275
下西	1076	1229	2305	1187
国上	559	606	1165	611
伊関	194	210	404	212
安納	205	222	427	228
現和	641	657	1298	681
安城	147	165	312	174
立山	57	53	110	55
中割	50	51	101	59
古田	187	229	416	201
住吉	422	504	926	507

人口・世帯

7月末現在

[人口]

全体 15,927 人 (- 40)
 男性 7,526 人 (- 16)
 女性 8,401 人 (- 24)

[世帯数]

8,153 世帯 (+ 1)
 () 内の数字は前月比

火災・救急

7月分

[火災]
 出火件数 0 件
 うち建物 0 件
 [救急]
 出動件数 82 件
 うち急病 51 件

暮らしの窓

交通事故

8月14日現在(累計)

発生件数 13 件
 死者 0 人
 負傷者 16 人

文芸にしのおもて

やみの中はなやかに舞うホタル達水面劇場 一人観賞

甲女川流れ遮る吹きながし太く口あけ風孕みおり

待ちに待つ梅雨明け宣言よろこぶも猛暑続きに早くも悲鳴

たのむしは小さき頃の社交場で親に連れられ絆を学ぶ

庭先のジャカランタの花のパープルに夏の疲れをいやされており

短歌の道我には一入むずかしくたじろぐままに水無月はすぐ

入所者の待ちに待ちいし苑祭りの車椅子には風船結ぶ

遠き日に川染め遊び鳳仙花今年も庭に咲いてなつかし

スガル採り名人の夫と磯に行き米袋いっぱい大漁に笑む

九十九折り踏鞆の里よここ武部は棚田山吹き入り日に眩し

青い空飛行機雲がたゞひとつ広いキャンパスなにを描こう

雨の匂い夏野の匂い嗅ぎにつつまの掃除す彼岸の近し

老犬に愚痴を聞かせて散歩する夏の夕暮れ汗とため息

鳴く蝉と 同時に湧き出し 玉の汗

海光る 鼻歌サザン サンガラス

ビーチボール 能野広いな 日が沈む

掲載を希望される方は、郵送・FAX・Eメールなどで、市役所総務課秘書広報係へ10日（次月掲載分）までに投稿してください。
また、掲載については、公正・公平の観点から一人一点とさせて頂きます。なお、紙面の都合上、掲載されない場合もありますのでご了承ください。

庄司浦・岩坪 勇二

国上中目・榎本 孝

鹿児島市・大山貴美子

千葉県流山市・小山田 操

鴨女町・桑原 房子

洲之崎・後庵 キク

小牧・田上 那枝

東町・徳永ソヨ子

わらび苑・中村 清子

群馬県高崎市・丸山 正徳

東町・山口 ミサ

中野・吉原三保子

鹿児島市・吉盛 正子

納曾・古市 律子

がじゅまる文芸教室・みき

がじゅまる文芸教室・ゆきえ

あなたを
ずっとあいしてる

上映決定! 8/29



【上映場所】
西之表市民会館

【上映開始時間】
①午後2時
②午後6時30分

入場無料

■問い合わせ先
市教育委員会
社会教育課
TEL 22-1111 内線 257

青果状況【7月】

種子島公設地方卸売市場
TEL 22-0216

区分	島内産		島外産		
	入荷量	取引額	入荷量	取引額	
入荷量	26トン		25トン		
51トン	(51%)		(49%)		
取引額	760万円		553万円		
1,313万円	(58%)		(42%)		
内 訳	入荷量	取引額	入荷量	取引額	
	(kg)	(千円)	(kg)	(千円)	
野菜類	根 菜 類	366	241	3,930	677
	葉 茎 菜 類	1,961	290	7,867	1,271
	果 菜 類	8,984	2,219	2,219	796
	そ の 他	9,900	2,597	4,810	1,126
小 計	21,211	5,347	18,826	3,870	
果物類	かんきつ類	0	0	433	228
	果 瓜 類	3,231	381	1,814	258
	そ の 他	1,417	1,083	2,538	810
	小 計	4,648	1,464	4,785	1,296
鳥卵・加工品等	243	125	1,002	277	
花 類	27,508	659	2,070	91	
	本		本		

野菜・果物・花類の出荷をご希望の方は、種子島公設地方卸売市場をご利用ください。

《9月の休み》4日・7日・11日・14日・18日・22日・25日・28日

編集後記

まちのわだいで紹介した、種子島ヨットレース大会。10回記念大会ということもあり、大盛り上がり。レース当日、私は漁船からスタートの様子を撮影する予定だったのですが、参加者の方のご厚意で、ヘリから撮影することに。もちろん、人生初ヘリコプター！うきうき気分で乗り込んだのですが・・・予想以上のスピードと高さに、しばらく目を閉じたまま飛行(笑)「早く着陸して〜。」と、操縦士の方に心のメッセージを送りながら、撮影を続けました(笑)

「船酔い」ならぬ「ヘリ酔い」になりながら撮影した写真や、その他イベントの写真など、市役所1階ロビーのテレビで公開していますので、ぜひご覧ください☆(莉)

従業員募集

型枠大工及び見習い

種子島出身者多数活躍中!



(株)竹之内工務店

代表取締役 竹之内 康一



本社 〒340-0815 埼玉県八潮市八潮2-24-13
TEL(048)995-4125・FAX(048)995-6483
営業所 〒399-0036 埼玉県さいたま市岩槻区横根1090
TEL(048)791-7371・FAX(048)791-7372
担当者/赤井田 裕樹

季節をいっぱい感じて健やかな育ちを!



暑くて長い夏休みも終わり、たくさんの行事や活動が楽しみな2学期が始まりました。乳幼児の育ちに大切なものは、自立と自律への支援です。幼児期にふさわしい体験や交わりを準備しています。シオンヴィレッジでは放課後児童クラブ、未就園児のふれあいあそびやベビーマッサージなど子育て支援、保護者の自主活動等も実施しています。施設見学や子育て相談はご連絡ください!

認定こども園 めいろうこども園
TEL:0997-22-1636
認定こども園 きりすとこども園
TEL:0997-22-0185

有料広告を掲載しませんか?

平成28年度の広告を募集しています。広報紙に広告を掲載しませんか??

【広告掲載料】1枠 15,000円 (縦6.8cm × 横9cm)

【申込方法】広告掲載申込書及び納税証明書(各1部)を総務課秘書広報係に提出してください。

※ 広告掲載申込書は、市役所総務課秘書広報係に備え付けているほか、市のホームページからもダウンロードできます。

市ホームページのバナー広告も募集しています!!

■問い合わせ先
市役所総務課秘書広報係 TEL 22-1111 内線 207



種子島の宝
安納いも

西之表市ふるさと応援寄附金

ふるさと西之表市を応援する
熱い思いを形にしてみませんか

■問い合わせ先
市役所地域支援課協働推進係 TEL 22-1111 内線 214



「夏の交通事故防止運動」

街頭キャンペーンを

実施しました

7月21日(木)、栄町市民駐車場前交差点で、夏の交通事故防止運動街頭キャンペーンを実施しました。

このキャンペーンは、種子島警察署や種子島レオクラブ、種子島地区交通安全協会などの関係機関が行ったもの。のぼり旗を持つての立哨やドライバー、歩行者に、チラシや安全グッズを手渡し、交通安全を呼びかけました。

車も歩行者もお互いに、正しい交通ルールを守り、交通事故に気をつけましょう。



【印刷】

有限会社 種子島新生社印刷

TEL 0997-22-0476